

□ 要請番号 (JL04516B04)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
モンゴル	G161 体育		個別	新規	2年	・ 2017/1 ・ 2017/2 ・ 2017/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育・文化・科学省

2) 配属機関名 (日本語)

アルハンガイ県スポーツ学校

3) 任地 (アルハンガイ県ツェツェルレグ) JICA事務所の所在地 (ウランバートル)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (車で約 6.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

2015年に設立された小・中・高等一貫教育を実施している12年制(2部制)のスポーツ学校。年間予算は約9,900万円。バレーボール、バスケットボール、レスリング等、9種類のスポーツコースがある。全校生徒約530名、職員66名(内スポーツ関連教師13名)。学校内には100名収容可能な学生寮がある。以前はアルハンガイ県スポーツ局が同県のスポーツのレベル向上を担っていたが、新たに同スポーツ学校が設立された事により、教育としてのスポーツの普及や技術力向上が図られている。過去にバスケットボールJV(2015年12月終了)がスポーツ局からの派遣で数ヶ月間活動をした実績あり。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

同国に5校あるスポーツ教育をメインとした統合学校の1つで、アルハンガイ県でのスポーツを通じた教育の質の向上をめざしている。2015年に設立されたばかりであり、校舎や設備は全て新しく、体育館やグラウンド等は同国でもトップレベルの環境である。しかし、施設の良いが、各教員の指導のレベルは向上を図る必要がある。特に体育の授業を通してバレーボールの指導レベルを向上させたいとのニーズがあり、今回の要請があげられた。2015年11月にバレーボールJV2名が巡回セミナーを同校にて開催し、同校から好評を得た。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

配属先の同僚教師とともに、以下の活動を行う。

1. 同校の正規授業としてのバレーボールコースでの指導・助言を行う。(週15時間)
2. チームティーチングにより、同校の生徒に対して保健体育の授業を担当する。(週3時間)
3. 課外活動においてバレーボールの指導を行う。

※担当する学年や授業時間数は、赴任後、配属先とJV間で話し合い決定する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

体育館、バレーボール道具一式

4) 配属先同僚及び活動対象者

校長(男性、30代)

教務主任(男性、50代)

同僚バレーボール教師2名(男性30代、女性30代)

活動対象者

バレーボールコース生徒 約40名(6~12年生)

保健体育対象生徒 約300名(6～12年生)

5) 活動使用言語

モンゴル語

6) 生活使用言語

モンゴル語

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許]：(教員(保健体育))

[学歴]：(大卒) 体育 備考：同僚の教育水準と合わせるため

[性別]：() 備考：

[経験]：(実務経験) 2年以上 備考：経験に基づいた指導が必要

[参考情報]：

- ・バレーボールの競技経験3年以上

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(ステップ気候) 気温：(-30～30℃位)

[電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水道]：(安定)

【特記事項】

同校ではバレーボールを通しての体育授業や課外活動での指導・助言が求められているため、バレーボールの指導経験が必須となる。